

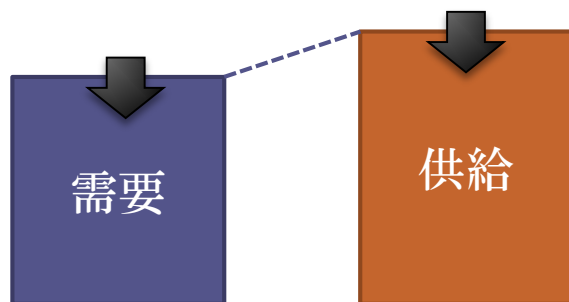
タンクローリー直結型緊急時用計量機 「どこでもスタンド」

平成30年3月16日
横田瀝青興業株式会社



燃料を届ける専門家集団

平常時



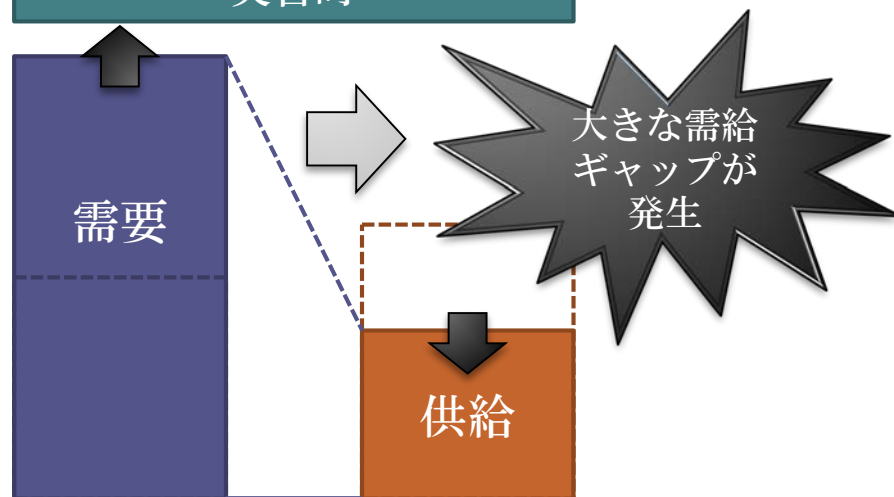
需要 減少

供給 減少

- 少子高齢化
- 登録車両の減少
- 高燃費車の増加

- 事業環境の悪化
- 後継者問題
- 人材不足

災害時



需要 増加

供給 減少

- 復旧復興活動
- 非常用設備の稼働
- パニック買い

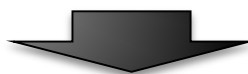
- ガソリンスタンドの営業停止
- 製油所・油槽所の稼働停止
- タンクローリーの被災

対策

- 満タン一缶運動
- 車の使用自粛
- 緊急車両優先給油

対策

- 災害対応型中核給油所等の整備
- 小口燃料配送拠点の整備
- 給油所地下タンク製品備蓄促進事業
- 製油所・油槽所の耐震化
- 燃料備蓄の拡充



需給の調整だけでは十分に対応できないおそれ

機動的に柔軟な対応が可能な どこでもスタンドのご提案

タンクローリー直結型緊急時用計量機 「どこでもスタンド」

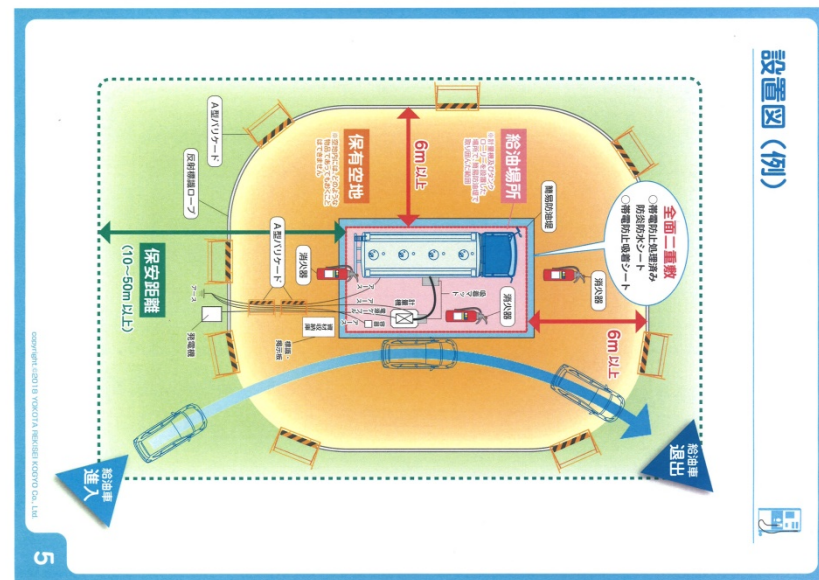


「どこでもスタンド」
+タンクローリー
だけで給油基地が完成

タンクローリーに積載した
燃料を直接取り扱うことを
可能にする計量機

仕組みとポイント

- 日常使用する給油ホースで接続するだけ
- タンクローリーに積載された燃料を安全に取り扱うことができる
- 可搬式なので必要な場所へ移動して設置することができる
- 灯油、軽油だけでなくガソリンにも対応
- 給油操作は普段慣れ親しんだ方法と全く同じ
- 給油量は必要な数量に応じたタンクローリーを準備して対応



取扱い形態別安全比較

- ・ 作業手数が少ない

他の取扱い形態に比べて圧倒的に手数が少ないので不意な事故の可能性が低い

- ・ 可燃性蒸気の発生が少ない

構成機器の全てが密閉、緊結されているため可燃性蒸気の発生が少ない

- ・ 平時と同じ作業形態

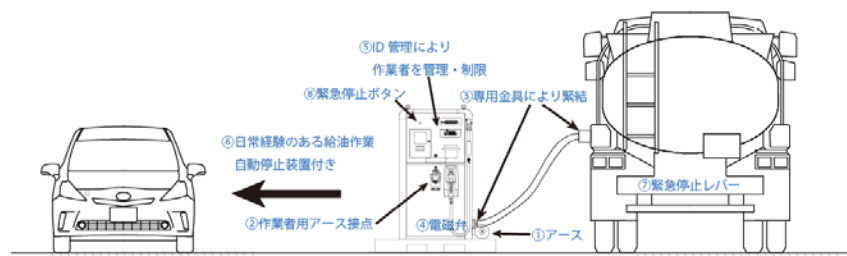
平時と全く同じ給油環境を提供できる

- ・ 指詰め事故がない

ドラム缶の取り回しが必要ないので、手足の指を詰める事故のおそれがない

「どこでもスタンド」による作業環境改善図（仮取扱い数量 4KL の場合）

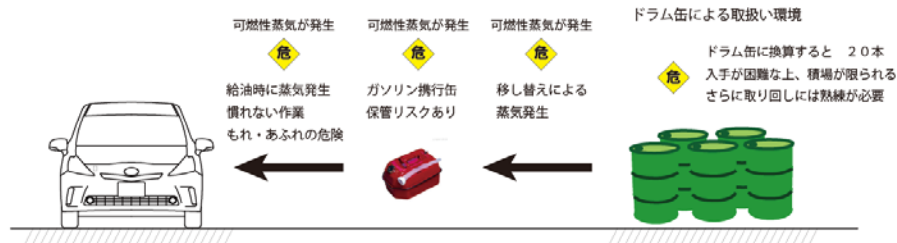
「どこでもスタンド」により実現できる安全な作業環境



可搬式バッテリー給油機による取扱い環境



ドラム缶と手動ポンプによる取扱い環境



- 平成28年12月 兵庫県姫路市で災害時に
800台の公用車の運行を維持する目的で導入
- 市内に3カ所しかない災害対応型給油所を補完
- 設置場所は市役所の公用車駐車場で計画
- 使用燃料はガソリン
- 給油対象車両は市の公用車専用

姬路

■姫路支社
〒670-0964
姫路市豊沢町78
編集部
TEL・・・079-281-1125
FAX・・・079-281-9277

営業部
TEL...079-281-1124

■神崎支局
TEL・・・0790-22-0045
FAX・・・0790-22-6659

火事や事故の速報、写真、映像提供、身近な話題、生活情報を上記へご連絡ください



姬路市

緊急車両などへ迅速給油

緊急車両などへ迅速給油

加害者の立場から見て、被害者の大被害災害時に角
 計量の油を行う「燃費」を「燃費」の半減を防ぎマッ
 た。燃費が予想されるガリニスタの代
 方に「信用」を被た
 況の調査と救助活動な
 とが並行して行える
 ことに狙い。

非常時の同ボンプ
 は、燃料などを積ん
 タンクローリーに接
 触し、車に給油する
 石油、小売りの脚
 の構造等調査（国市
 師範生など）が年毎
 ガリニスタ片の
 計量を改良し、燃費
 月々に提示した。

2016年を振返
 り、姫路市南町の
 1号店6階に特別
 した「非常時の上書き
 30まで。

神戸新聞社や同通
 信の住目ユメを
 月々に提示した。

鬼迫い会
 2016年を振返
 り、姫路市南町の
 1号店6階に特別
 した「非常時の上書き
 30まで。

16年振り返る 「報道写真展」

姫路 山陽百貨店に36点

開設 灘のけんか祭り:
 市井防出初めや、一スを中心に約36点を、
 たまつを振るが、また、リオ五輪での
 赤き旗つた豊山、
 数々の鬼退けの儀式な
 1月の行事が、
 に並ぶ。3月の良辰
 姫歌歌子つてや6月
 の姫新開3000人突
 破、10月の舞のふり
 祭りなど、播磨の二
 無料。同店099

本町



防災訓練での事例

N T T 西日本・N T T ドコモ合同防災訓練

平成28年10月26日

於 基幹的広域防災拠点

(大阪府堺市堺区匠町 3 番 2)



近畿地方整備局・大阪府・堺市合同総合防災訓練

平成28年11月5日、平成29年11月5日

於 基幹的広域防災拠点

(大阪府堺市堺区匠町 3 番 2)



認定の現状

(危険物保安技術協会による性能評価申請中)

安全対策を詳細にまとめた手引き書

緊急時用計量機を使用した臨時的給油取扱い



【ハードウェア】
緊急時用計量機本体



危険物保安技術協会に
よる性能評価



【ソフトウェア】
安全対策を含む運用形態

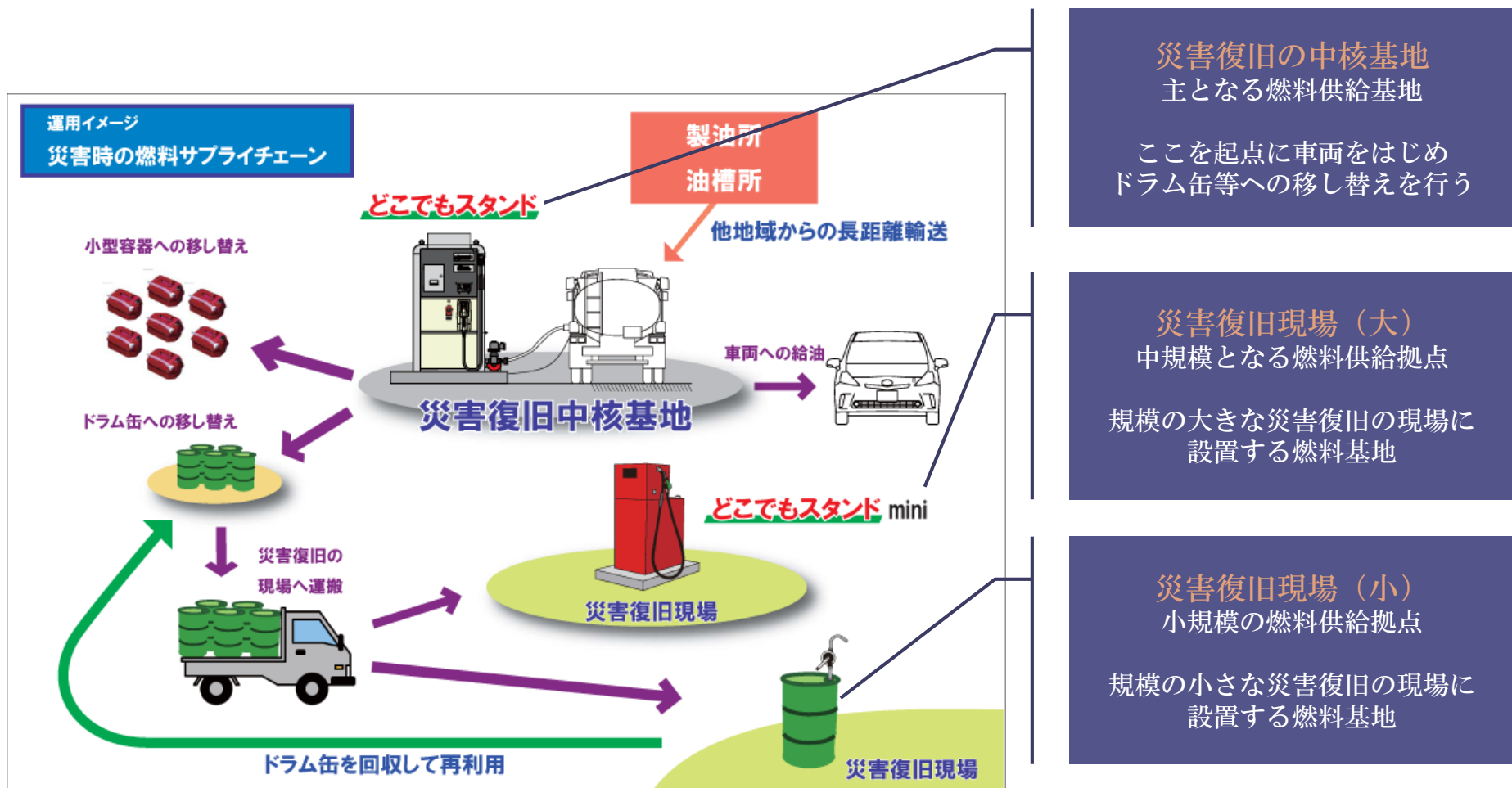


ガイドライン(*)に
基づく安全対策

(*)ガイドラインとは、震災時等における仮貯蔵・仮取扱いについてまとめられた、平成25年10月3日付消防災第364号 消防危第171号「震災時等における危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全対策及び手続きについて」別紙1「震災時等における危険物の仮貯蔵・仮取扱い等の安全対策及び手続きに係るガイドライン」をいいます。「どこでもスタンド」の運用は当該ガイドラインの記載事項に準拠し運用を行います。



ヨコレキ流燃料サプライチェーン



まとめ

- 臨時的ニーズには臨時で応える
- 臨時でも安全な取扱い
- わずか30分で給油所が完成
- 設置コストを抑え経済的
- 平時と変わらない給油形態の強み

(どこでもスタンド)
計量機で安全にスムーズな給油



(現状) 人力に頼るしかなく負担も大きい、危険作業で、効率も悪い。

